



近木川河口域生きものの調査(報告)

2年ぶりの近木川河口域での調査でした。今回も山田浩二先生と児嶋格先生のご指導を受けました。また、貝塚市自然遊学館で学芸員資格取得のための教育実習中の近畿大学農学部3年生の栗田光さんのご協力も得ました。

そして、シニア自然大学校の本科生2名の(土曜2年生と火曜)方の実習参加がありました。

山田先生から、河口域の地形は変わりやすいというお話のあったとおり、2年前の景観とはかなり変わっていて、採集種の種類と数という点ではかなり違っていました。

また、児嶋先生からは、採集に当たっては、潮間帯の垂直の高低差と前浜から汽水域にかけての水平の塩分濃度差による種の分布の違い、コンクリート護岸とテトラポット・砂浜・磯浜の地勢差による分布の

違いに注目という指導がありました。

(福嶋昭治)

記

日 時 2022年9月8日(木)

活 動 09:45 南海本線 貝塚駅 **集合**

10:00 南海貝塚駅東口 水間鉄道バス乗車

10:15 「市民の森」停留所着

10:20 貝塚市自然遊学館横の芝生広場で「生きもの調査」開始前の集まり

11:00 近木川河口で採集開始(干潮時刻11:30頃)

◎ヒザラガイ・巻き貝→Aグループ ◎甲殻類その他→Bグループ ◎二枚貝→Cグループ

12:15 昼食

12:55 各班別同定開始

13:30 児嶋・山田両先生山田先生(甲殻類その他)と児嶋先生(貝類)の確認同定

14:15 調査終了 小島山田両先生講評

実習生感想発表

14:25 採集地(近木川河口)にて **解散**

15:21 「市民の森」停留所より 南海貝塚駅東口方面バスに乗車

15:30 南海貝塚駅東口着

参加者 16名



採集種(赤字は新記載種)

巻貝・ヒザラガイ類

ケハダヒザラガイ・ヒザラガイ
マツバガイ
ウノアシガイ・クモリアオガイ
カラマツガイ・キクノハナガイ
シマメノウフネガイ・オオヘビガイ
タマキビ・アラレタマキビ・マルウズラタマキビ
イボニシ・イボニシの卵囊
ウミニナ
イシダタミ・コシダカガンガラ
イシマキガイ
クスミリンゴガイ

18 種類

二枚貝

ナミマガシワ
アサリ・クチバガイ
ウネナシトマヤガイ
ホトトギスガイ・コウロエンカワヒバリガイ
マガキ・ケガキ

8 種類

甲殻類その他

イソギンチャク類
トゲアメフラシ・クロシタナシウミウシ
イワムシ
シロスジフジツボ
カメノテ
フナムシ
アシハラガニ・ヒライソガニ・ケフサイソガニ・タカノケフサイソガニ
マキトラノオガニ
ハクセンシオマネキ
タイワンガザミ・イシガニ
コブヨコバサミ (ヤドカリ) ・ユビナガホンヤドカリ
ヨコヤアナジャコ
ヨコエビ類
ヒモイカリナマコ
マアナゴ
ミミズハゼ・マハゼ・アカオビシマハゼ
シロメバル
クロダイ
シマイサキ
クロサギ
イケカツオ
クジメ
ギンポ類

31 種類

合計 57 種類